

平成30年度 決算の概要

決算規模(一般会計)

歳入は前年度比1.3%減の50,501,804千円、歳出は同0.1%減の49,758,377千円

歳入決算額 50,501,804千円

(前年度比 ▲646,965千円 ▲1.3%)

歳出決算額 49,758,377千円

(前年度比 ▲71,900千円 ▲0.1%)

形式収支・実質収支(一般会計)

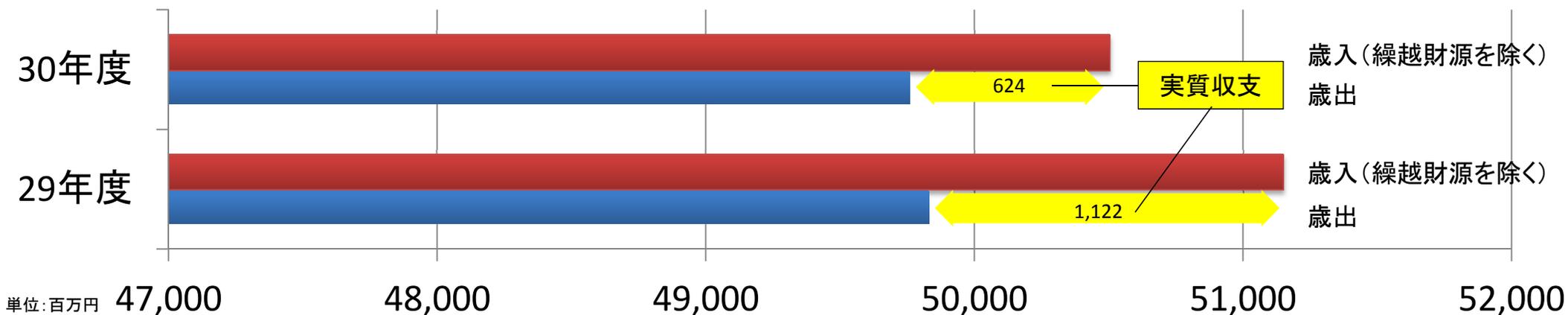
歳入から歳出を引いた形式収支は前年度比43.6%減の743,427千円、その形式収支から繰越事業のため翌年度に繰越すべき財源を差し引いた実質収支は同44.4%減の623,844千円

形式収支 743,427千円

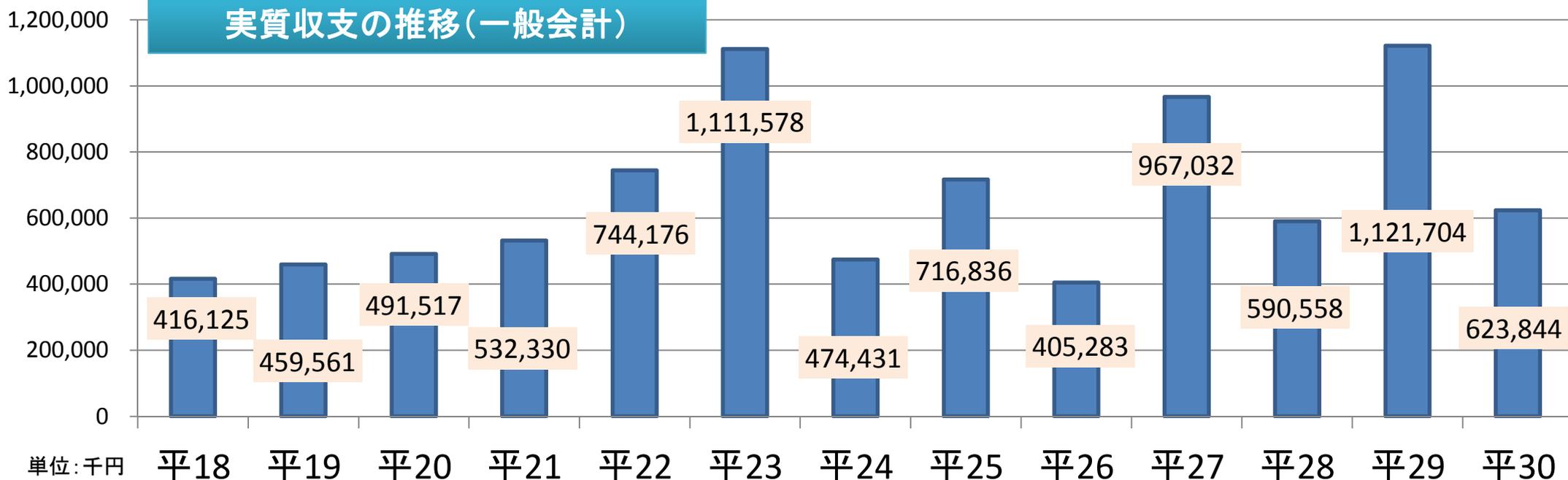
(前年度比 ▲575,065千円 43.6%減)

実質収支 623,844千円

(前年度比 ▲497,860千円 44.4%減)



実質収支の推移(一般会計)



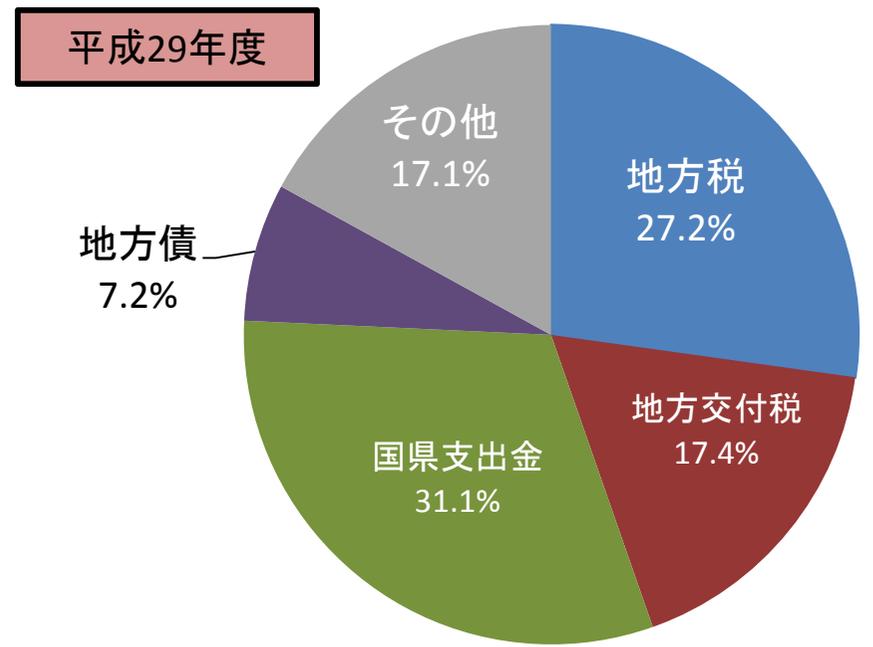
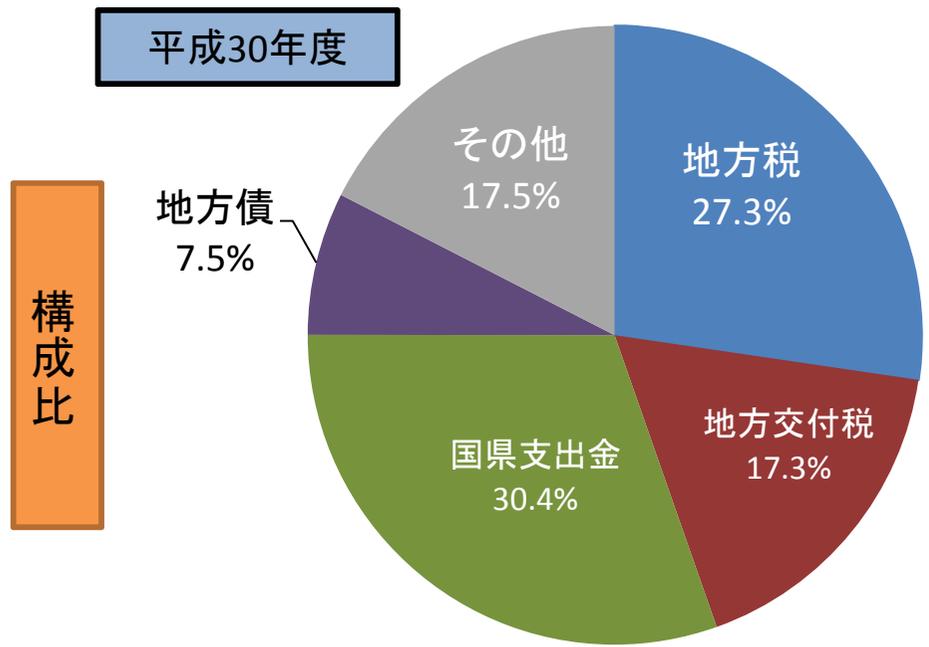
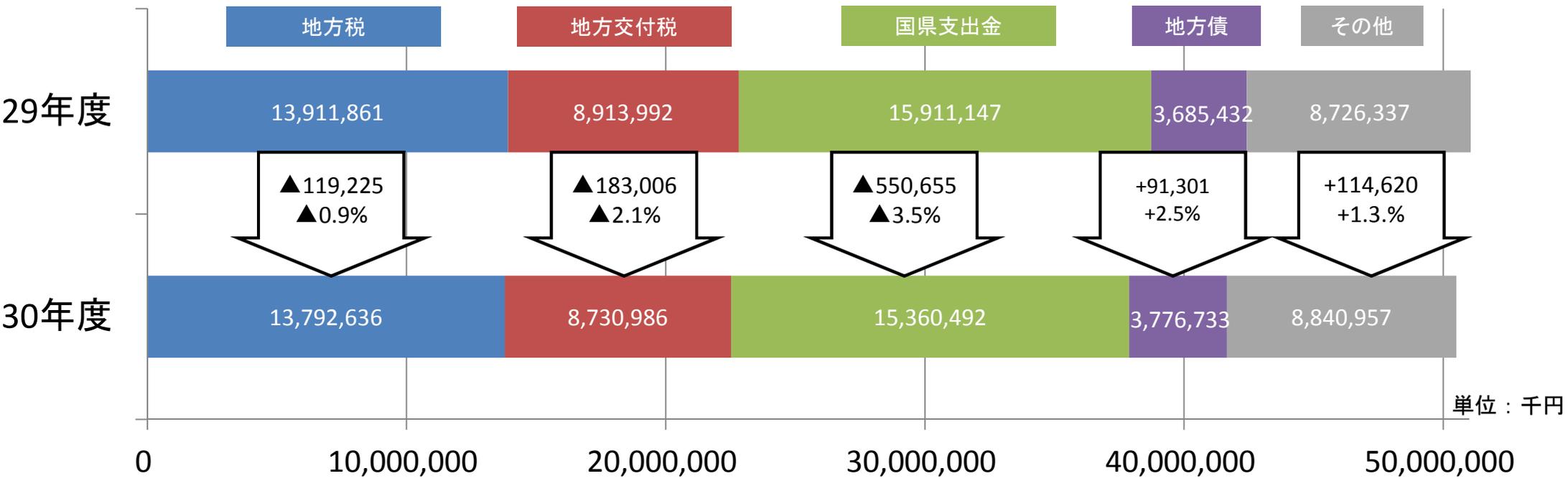
決算規模(特別会計)

特別会計の実質収支は前年度比 693,037千円減 (47.9%減) の 754,686千円

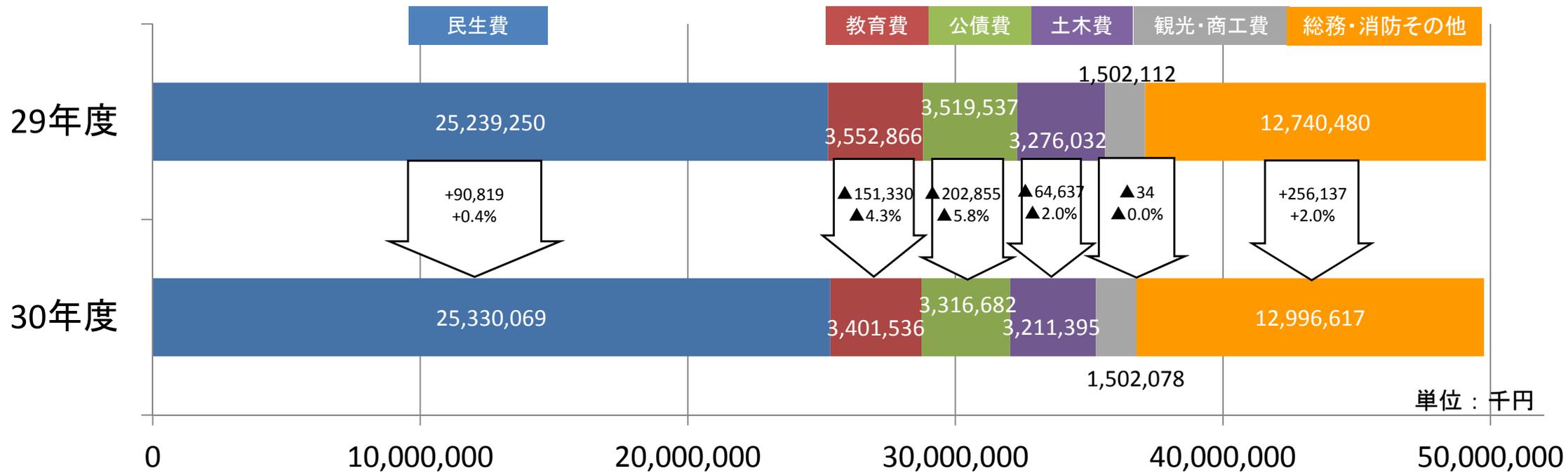
単位:千円

	歳入	歳出	歳入歳出差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支	翌年度からの繰上充用額
国民健康保険事業	15,063,461	14,692,320	371,141	0	371,141	—
競輪事業	19,874,733	19,614,564	260,169	83,546	176,623	—
公共用地先行取得事業	0	0	0	0	0	—
公共下水道事業	2,381,686	2,269,310	112,376	3,054	109,322	—
地方卸売市場事業	35,862	35,862	0	0	0	—
介護保険事業	12,655,332	12,565,353	89,979	0	89,979	—
後期高齢者医療	1,611,360	1,603,739	7,621	0	7,621	—
特別会計 合計	51,622,434	50,781,148	841,286	86,600	754,686	0

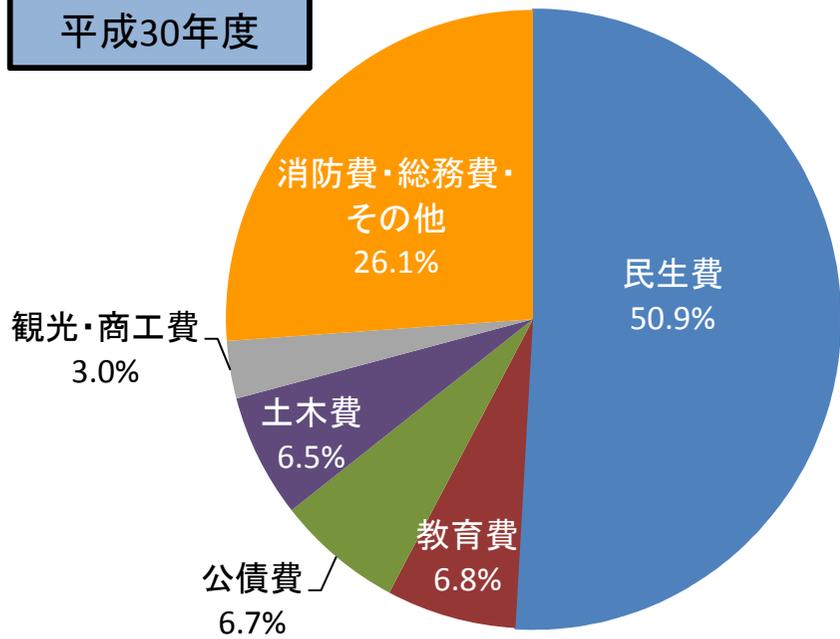
歳入の状況(一般会計)



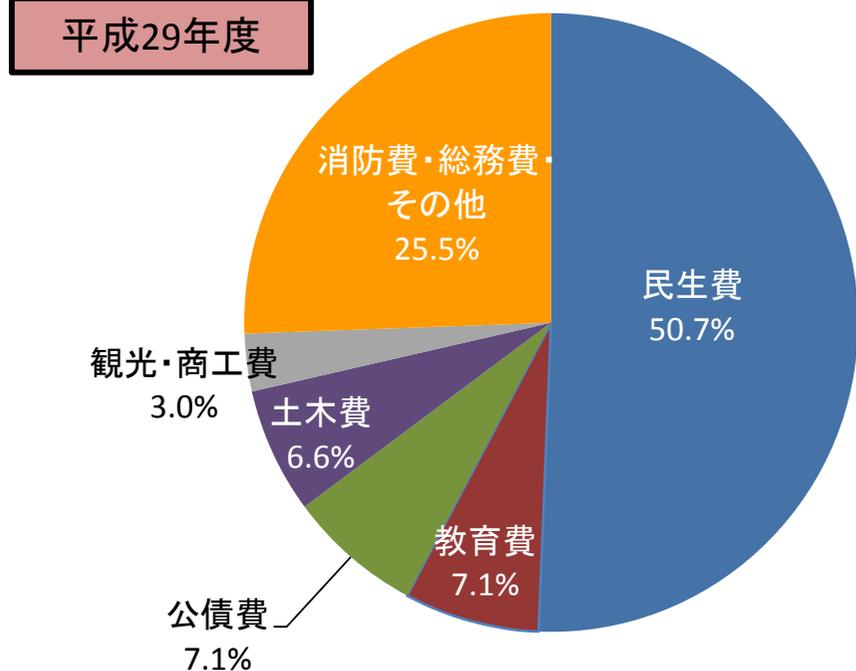
目的別歳出の状況(一般会計)



平成30年度



平成29年度



構成比

市民一人あたりの決算額(一般会計)

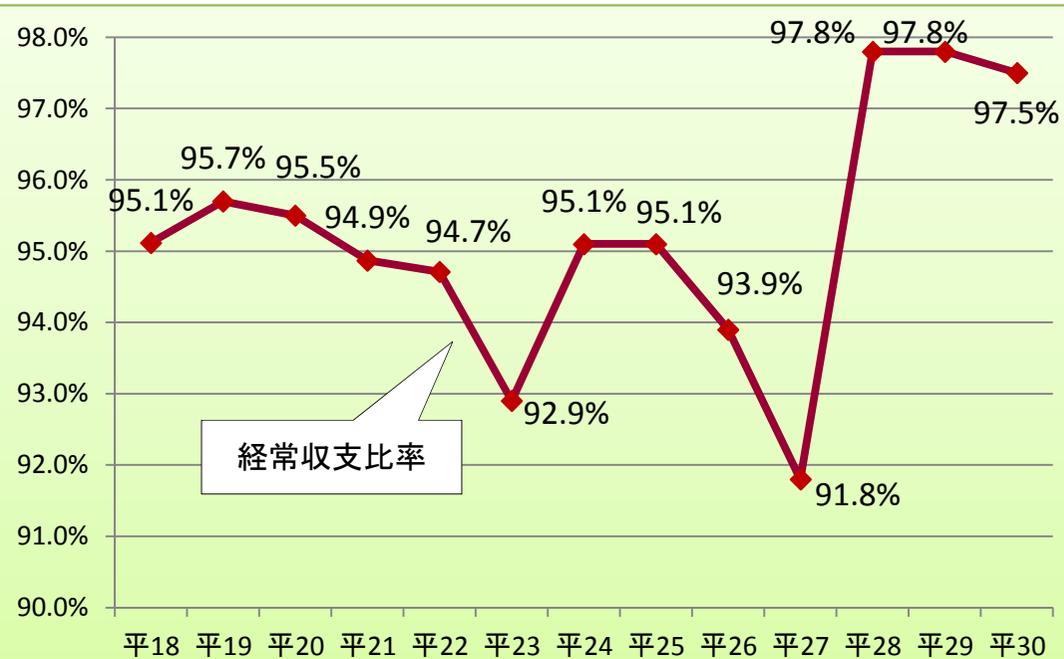
目的別	主な使途	平成30年度 (117,017人)		平成29年度 (117,698人)	
		決算額	市民一人あたり	決算額	市民一人あたり
民生費	社会保障、子育て支援、高齢者福祉、障がい者福祉	25,330,069千円	216,465円	25,239,250千円	214,441円
議会費・総務費	市議会・市役所の運営など	6,779,514千円	57,936円	5,952,866千円	50,578円
衛生費	健康増進、ごみ処理、環境保全など	4,531,433千円	38,724円	4,444,764千円	37,764円
教育費	幼稚園・小・中・学校教育・社会教育・スポーツ振興など	3,401,536千円	29,069円	3,552,866千円	30,186円
公債費	市債(借金)の返済	3,316,682千円	28,344円	3,519,537千円	29,903円
土木費・災害復旧費・諸支出金	道路、街路、公園整備、海岸整備、災害復旧・土地等取得費など	3,290,546千円	28,120円	4,087,556千円	34,729円
商工費・観光費	商工・温泉・観光振興など	1,502,078千円	12,836円	1,502,112千円	12,762円
消防費	消防・防災対策など	1,230,402千円	10,515円	1,201,770千円	10,211円
労働費・農林水産業費	消費者・勤労者対策、農林水産業振興など	376,117千円	3,214円	329,556千円	2,800円
合 計		49,758,377千円	425,223円	49,830,277千円	423,374円

普通会計決算の主な財政指標

経常収支比率 97.5%(H29 97.8%)

経常収支比率は、地方税や普通地方交付税などの経常的な収入が、人件費や扶助費などの経常的な経費に、どの程度充てられているかを示す指標です。

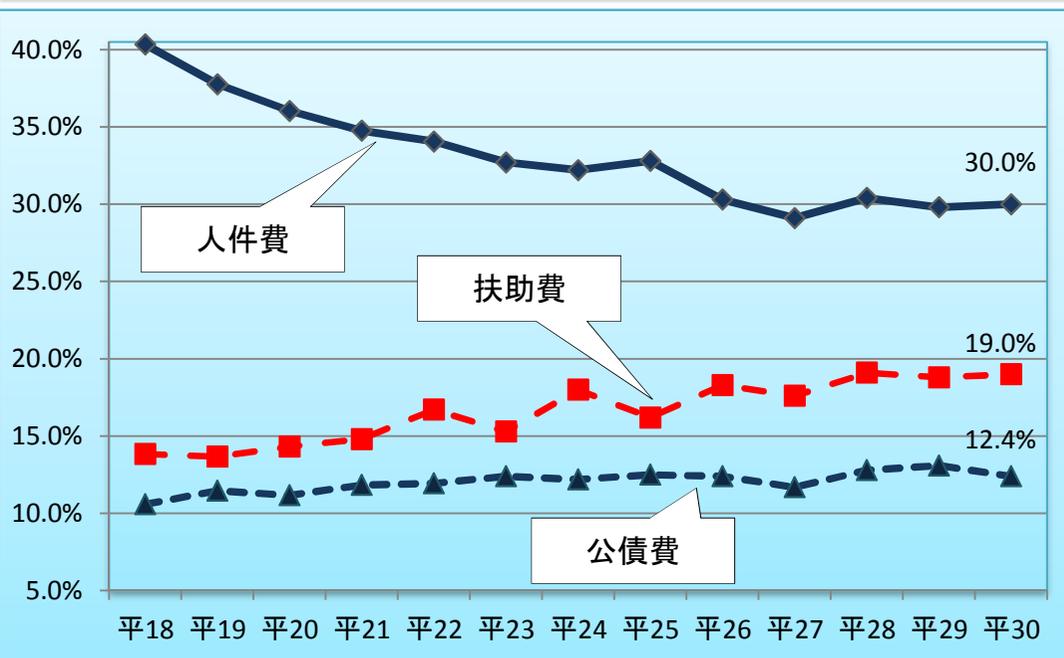
平成30年度の比率は、地方税や普通地方交付税などの経常一般財源が減少しましたが、公債費などの減少により経常経費充当一般財源等の減少幅のほうが大きかったことに伴い、前年度より0.3ポイント改善し、97.5%となりました。



義務的経費の経常収支比率

義務的経費である人件費の経常収支比率は30.0%、扶助費は19.0%、公債費は12.4%となりました。

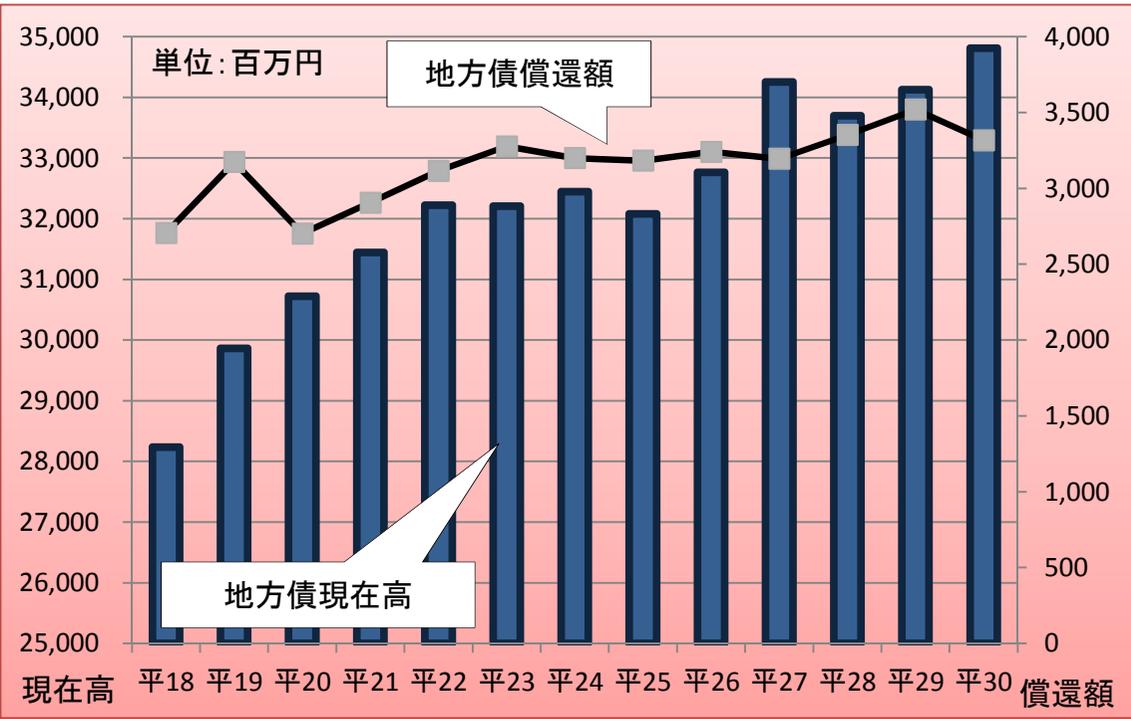
公債費は、退職手当債などの元利償還金が減少したことにより0.7ポイント改善しました。一方、人件費や扶助費は、委員等報酬や自立支援給付費などが増加したことにより、ともに0.2ポイント悪化しました。



地方債の状況

償還額は減少したものの、公共施設の老朽化対策による大規模改修等を実施したことにより、借入額が償還額を上回り、地方債残高は増加（+684,269千円）しました。

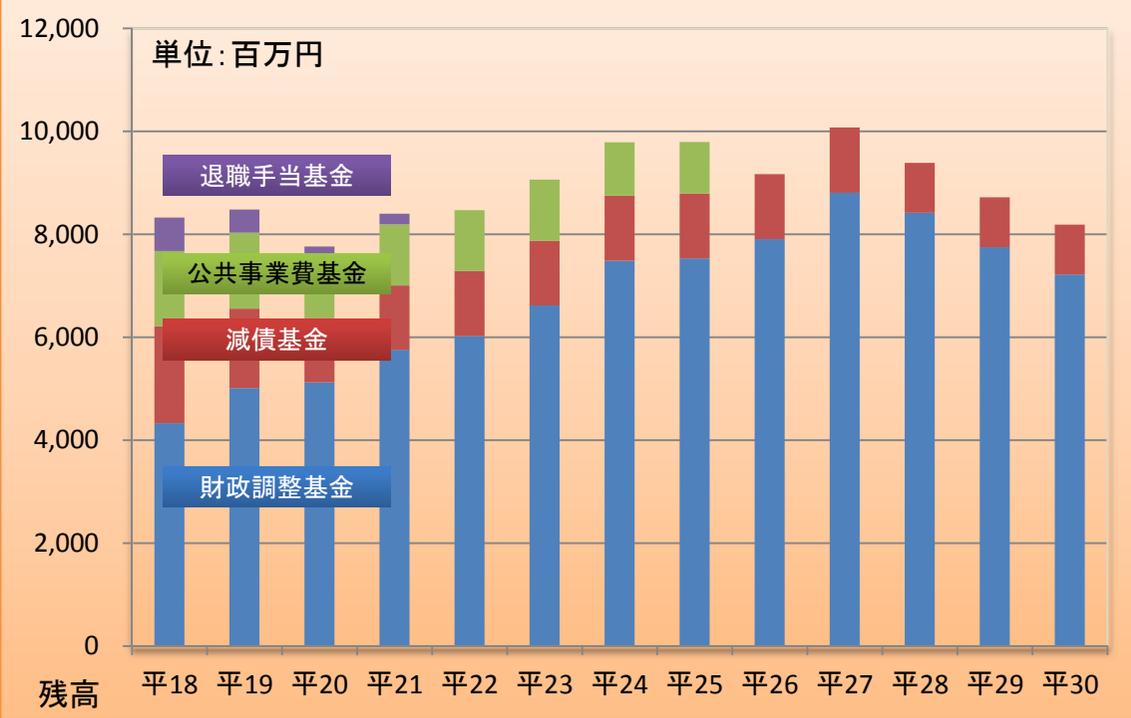
地方債残高（34,809,306千円）のうち、後年度に償還が地方交付税で措置される臨時財政対策債の残高は19,070,816千円で、全体の54.8%を占めています。



主要基金の状況

主要基金（財政調整基金・減債基金）は、災害等の突発的な支出や税収の落ち込み等に備え、年度間の財源の調整を図り、計画的な財政運営を行うため積み立てています。

平成30年度末の主要基金の残高は、大型事業の実施や総合戦略の積極的な推進のため取り崩しを行いましたので、前年度末から531,286千円減少し、8,184,817千円となりました。



学生大同窓会開催事業 決算額 20,000千円

平成31年3月23日にビーコンプラザで「国際シンポジウム ONE BEPPU DREAM AWARD 2019」、「べっぷカレージャンボリー」を開催しました。

夜は豊泉荘で、3大学の学園祭や「クリスマスファンタジア」「湯ぶっかけ祭り」などのおまつりが大集結する「同窓会ホテル」を開催しました。



汚泥再生処理センター建設事業 決算額 1,505,209千円

平成28年度から行っていましたが、し尿処理場春木苑の更新工事が完了しました。

平成31年4月から「別府市リバーサイドオアシス春木苑」として運転を開始しました。



NY支店開設事業 決算額 6,988千円

9月14日～25日の12日間、ニューヨークで竹細工の展示会・テスト販売、実演、ワークショップなどのプロモーションを行いました。



世界温泉地サミット開催事業 決算額 20,200千円

平成30年5月25日～27日、ビーコンプラザで「世界温泉地サミット」が開催されました。

国内外の温泉地のリーダーや研究者等が参加し、基調講演と事例発表が行われた後、「観光」「医療・健康・美容」「エネルギー」の3つの分科会において各分野の議論を深め、最後に世界温泉地サミット宣言が採択されました。



避難所基盤整備事業 決算額 26,793千円

避難所の衛生環境を向上させるため、春木川小学校、石垣小学校上人小学校の3箇所にマンホールトイレを整備しました。



防災用サイレンスピーカー整備事業 決算額 58,946千円

津波被害を軽減するため、沿岸部にある屋外拡声施設を7基増設し、合計10基としました。

音達範囲の拡大ができましたので、より多くの住民に情報を伝達することが可能となりました。



梅園温泉再建支援事業 決算額 7,000千円

平成28年4月の熊本大分地震で被災し、取り壊しになった梅園温泉が平成30年12月にリニューアルオープンしました。



野口原陸上競技場トラック改修事業 決算額 164,160千円

昨年度の幅跳び走路改修工事に続き、トラック走路の改修工事を行いました。

これにより、競技力向上につながる施設となりました。



その他の主な支出

生活保護費 決算額 6,909,225千円

自立支援給付費 決算額 3,781,029千円

保育園（私立）運営費負担金 決算額 3,004,393千円

介護保険事業特別会計繰出金 決算額 1,746,881千円

後期高齢者医療療養給付費負担金 決算額 1,656,330千円

児童手当 決算額 1,572,210千円

保険基盤安定繰出金（国保特会） 決算額 955,780千円

児童扶養手当 決算額 671,150千円

国民健康保険事業特別会計繰出金 決算額 594,898千円

障害児通所支援給付費 決算額 425,726千円

広域圏事務組合負担金（藤ヶ谷） 決算額 705,820千円

大規模建築物耐震診断・耐震改修事業 決算額 261,067千円

観光客誘客・受入事業 決算額 226,014千円

民間児童福祉施設整備事業 決算額 199,823千円

中学校統合事業 決算額 170,251千円

庁舎施設整備事業 決算額 164,683千円

亀陽泉周辺整備事業 決算額 146,942千円

市民ホール整備事業 決算額 140,400千円

山田関の江線外道路整備事業 決算額 137,027千円

亀川駅西口駅前広場整備事業 決算額 118,624千円

充当明細表

平成30年度 都市計画税充当明細表

[単位：千円]

充 当 先		金 額
1 土	木 費	649,527
	都市公園整備事業	64,700
	公共下水道事業特別会計繰出金	244,571
	水道事業	15,452
	街路事業	70,525
	その他	254,279
2 公	債 費	380,503
	長期債償還元金	350,004
	長期債償還利子	30,499
合 計		1,030,030

平成30年度 競輪事業収入充当明細表

[単位：千円]

充 当 先		金 額
1 民	生 費	16,000
	在宅支援事業	16,000
2 衛	生 費	200,000
	予防費	200,000
3 教	育 費	84,000
	文化振興費	70,000
	体育施設費	14,000
合 計		300,000

平成30年度 入湯税充当明細表

[単位：千円]

充 当 先		金 額
1 衛	生 費	4,018
	塵芥処理費	3,725
	し尿処理費	293
2 観	光 費	278,274
	観光客誘致事業	205,614
	観光施設費	24,026
	温泉施設費	48,634
3 消	防 費	38,348
	消防施設費	38,348
合 計		320,640

平成30年度 地方消費税交付金（社会保障財源分）充当明細表

[単位：千円]

充 当 先		金 額
1 民	生 費	705,064
	自立支援給付事業	251,000
	共生社会形成事業	50
	介護保険事業特別会計繰出金	70,000
	後期高齢者医療事業	70,000
	保育所入所事業	314,014
2 衛	生 費	240,000
	予防接種事業	90,000
	子ども医療助成事業	50,000
	母子健康診査事業	50,000
	健康診査事業	50,000
合 計		945,064